

令和7年度 地域づくり基金事業助成金 審査結果

順位	得点	申請者(団体名)	代表肩書	代表者氏名	事業の名称	事業概要	交付決定額
1	289	一般社団法人 フードバンクいしのまき	代表理事	末永 博	いしのまき子ども食応援プロジェクト	1. 「ひとり親世帯」の保護者へ対し、フードバンク食品の提供を行う。 2. 市内の子ども食堂等活動団体へ対し、食品を無償提供する。 3. フードドライブや企業からの寄贈食品を巡回・回収する。	300,000
2	284	すばらしい北北上運河 沿線の自然環境を守る 協議会	会長	藤井 勝	すばらしい北北上運河沿線の自然環境美化活動	4～3月までごみ拾い、植栽をした桜・どんぐりの木の手入れ、4から10月まで繁茂する雑草・雑木の除去を地域住民中心に行政の協力を得て活動している。令和6年度で完了した桜並木の育成、松並木の実現に活動を展開	300,000
3	281	一般社団法人 Hito Reha	代表理事	横山 翼	幼児・児童の運動指導の質の向上を目指した支援者研修とシンポジウム	幼児・児童の運動指導と体づくりを地域で推進するため、福祉・教育関係職員向け研修を実施します。また、石巻圏域で「児童生徒の運動器の健康増進」に関するシンポジウムを開催し、その重要性を広く周知します。	69,000
3	281	特定非営利活動法人 一歩を楽しむ石巻	代表理事	若山 崇	視覚障害者同士および晴眼者とのネットワーク形成事業	石巻市在住の約350名の視覚障害者の社会参加および自立訓練としてサポートセミナーや各種体験会を行う。また、石巻市民の視覚障害者に対する日常やサポート方法の理解を深めるために歩行体験講習会を行う。 ①見えづらい方へのサポートセミナー ②各種体験会 ③歩行訓練講習会	256,000
5	275	河南鹿嶋ばやし保存会	会長	石垣 辰也	河南鹿嶋ばやし伝承事業	河南鹿嶋ばやし(山車を含む)を継承するため、広瀬小学校児童を対象とした囃子や花造りの伝承活動を行う。また、各地区では山車に使用する花を手作りする事で地域住民のコミュニケーションの活性化を図る。また、河南鹿嶋ばやしの知名度を上げていく。	300,000
5	275	交流農園 《じゃがいも》	会長	森山 行輝	「地域を耕し 笑顔を育てる」	地域の老若男女が農作業をツールとして集い、話題性を醸し出しながら地域課題を話し合ったり、親睦を深めあったりして交流を深める。特に、高齢者と子どもが交流することにより、地域の文化や歴史を学習することができ地域に関する認識を深める。	167,000
7	272	にっこり自治会	会長	鈴木 健仁	にっこり団地環境美化事業	団地内の広場の除草、集会所周辺及び地区内花壇の草取りを実施して環境を整備する。併せて、チューリップ球根植え(5,000球)、桜選定(31本)及びピオラ苗植え(800株)を実施して周辺を美化する。	300,000
8	264	石巻圏域こども食堂連絡会議	代表理事	柏原 としこ	石巻圏域のこども食堂・食支援活動等の持続可能を目指すサポート事業	石巻圏域のこども食堂や食支援活動を行う団体間の交流・情報交換を目的とした定例会議の実施と、「制服バンクISHINOMAKI」の取組及び、地域(行政や企業・団体、個人等の支援者)連携を目指すフォーラムを開催する。	226,000
9	261	石巻プラスMusic Festival! 実行委員会	実行委員長	西方 日鶴	“まきプラ” MUSIC FES 2025	市内の学生を含むアマチュアアーティストの発表の場を作り、交流を通して地域住民にも気軽に音楽に親しんで貰う。老若男女問わずやすい「音楽」で地域活性化に繋げる事と、若い世代の郷土愛を育む。	253,000
10	259	石巻登山マラソン実行委員会	実行委員長	岡 良一	第8回石巻登山マラソン	石巻緑のハイキングロード特設会場において、東日本大震災からの復興、森林(里山)を活用したスポーツ振興、さらには地域との交流を目的として第8回石巻登山マラソンを開催する。石巻の魅力を発信し、新しい石巻の文化醸成の一端を担えるような大会(イベント)を目指し、地域一丸となって開催する。	300,000
11	254	特定非営利活動法人 放課後こどもクラブ Bremen	理事長	實 鈴子	スポーツ遊びを楽しもう	教育委員会の政策により放課後時間の充実が期待されているため、放課後児童の体力づくり、社会性育成のため年8回の事業を展開する。	220,000
12	251	高玉夏祭り実行委員会	会計	阿部 仁紀	高玉夏祭り	高玉夏祭り実行委員会が企画し、9月6日に高玉神社で開催。蛇田小学校、中学校と連携し鼓笛隊のマーチング、吹奏楽部による演奏を披露。神社境内と近隣道路を通行止めにしてツーステージでゲームやショー、綱引き大会等の演目を実施。演目は地域住民が子供から大人まで参加でき、子供から高齢者まで楽しめる内容を実施。地域コミュニティの活性化と強化を目的とする。	300,000
13	249	石巻市民交響楽団	団長	黒澤 礼子	クラシック音楽に親しむ ～管弦楽団の継承～	活動拠点である石巻中央公民館大ホールを会場に「ベートーベン」や「モーツァルト」といった大作曲家の曲をメインに演奏する。また、入場料は無料とし観客参加型の演奏会を企画している。	300,000
14	248	自然探検くらぶ にっか	代表	阿部 ゆう	ふれあうことで学ぶ、いのちの大切さ	当事業は、子どもたちに動物とのふれあい体験を提供し、命の大切さや思いやりの心を育むことを目的としています。直接ふれあうことで、動物への理解を深め、自然や生命の尊さを実感できる機会を創出します。	300,000
15	247	巻con.		押切 珠喜	学校と行政と地域住民の協働による元氣創造	昨年(2024)に開北小、大谷地小、専修大学の教員と市SDGs移住定住推進課が軸となり、市民との協働体を結成。環境授業や防災、国際貢献など様々な活動を展開しておりますが、更に多くの方々を巻き込んで街を元氣にするべく、取組を(一年を通じて)集大成化。パンフレット形式にまとめて【発信&啓発素材】を作成。各所に配布し、更に多くの市民参加を呼び掛ける。	282,000
15	247	一般社団法人 ISHINOMAKI2.0	代表理事	松村 豪太	石巻一箱古本市2025	本事業は商店街のお店の軒先を借り、その前に参加者ひとりひとりが一箱の本を持ち寄り、古本を販売するという、誰もが自由に参加できるイベントです。本を通じたコミュニケーションを体験しているスペース「石巻まろの本舗」を中心に毎年多くのボランティアの協力を得ながら開催されています。2025年の開催で14回目となります。読書離れや書店の減少、出版不況など本を取り巻く状況が変化するなか、能動的に本の付き合い方を再考することで、新たな読書体験を生み出し、本を通じたコミュニケーションの面白さを知ることのできる取り組みです。	126,000
						合計	3,999,000

申請団体24団体、交付決定団体16団体(うち、予算上限による一部交付団体 2団体)未交付(不採択)団体8団体(うち事前辞退2団体、当日欠席1団体)